

公開中の自然災害伝承碑分布図及び代表事例の紹介

顕著な災害に関する伝承碑の例

最も古い/新しい災害の伝承碑、最北端/東端/西端/南端/の伝承碑
※令和6年4月25日時点の情報

特徴的な形状をしている伝承碑の例

最も古い自然災害に関する伝承碑

松岡の碑
災害名: 津波 (1026年)

平成30年7月豪雨災害の碑
災害名: 平成30年7月豪雨(西日本豪雨) (2018年7月5日～7日)

震災記念碑
災害名: 三保の大雪崩 (1918年1月9日)

震災慰霊碑・震災復興記念碑(ブロンズ像「祈りと復興」)
災害名: 阪神・淡路大震災 (1995年1月17日)

御嶽山噴火災害犠牲者慰霊碑
災害名: 噴火 (2014年9月27日)

本宮築堤完成記念碑
災害名: 台風6号 (2002年7月11日)
令和元年東日本台風 (2019年10月12日)

最も新しい自然災害に関する伝承碑

追悼碑
災害名: 積丹半島沖地震 (神威岬沖地震) (1940年8月2日)

最北端の伝承碑

最東端の伝承碑

十勝沖地震・チリ地震津波災害復興記念碑
災害名: 1952年十勝沖地震 (1952年3月4日)
チリ地震津波 (1960年5月24日)

東日本大震災慰霊碑
災害名: 東日本大震災 (2011年3月11日)

大津浪記念碑 (津波石碑)
災害名: 明治三陸地震 (1896年6月15日)
昭和三陸地震 (1933年3月3日)

水害復興の碑
災害名: 平成27年9月関東・東北豪雨 (2015年9月10日)

防火守護地の碑
災害名: 関東大震災 (1923年9月1日)

伊勢湾台風30年記念碑
災害名: 伊勢湾台風 (1959年9月26日)

最西端/最南端の伝承碑

石垣島東海岸の津波石群 津波大石 (つなみうふいし)
災害名: 津波 (不明)

平成3年雲仙普賢岳噴火災害犠牲者追悼の碑
災害名: 平成3年雲仙岳噴火 (1991年6月3日) ほか

数鹿流(すぎる)崩之碑
災害名: 平成28年熊本地震 (2016年4月16日)

津波の碑
災害名: 宝永地震 (1707年10月28日)
昭和南海地震 (1946年12月21日)
チリ地震津波 (1960年5月24日)

慰霊碑
災害名: 枕崎台風 (1945年9月17日)
昭和42年7月豪雨 (1967年7月9日)

安政南海地震・昭和南海地震津波 潮位碑
災害名: 安政の地震・津波 (1854年11月5日(旧暦))
昭和南海地震 (1946年12月21日)

大地震両川口津波記
災害名: 安政東海地震 (1854年12月23日)
安政南海地震 (1854年12月24日)